



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : [information@hokoren.com](mailto:information@hokoren.com)

□ 編集責任者 渡辺 信夫

## ■ 定期総会を開催

5月24日第30回定期総会を、会員企業49社から70名の出席をいただき、委任状22社と合わせ71社の出席で開催しました。

来賓として見目匡芳賀町長（代理上野哲男副町長）、小林信二町議会議長、小竹欣男県産業労働観光部長（代理田野邊一徳企業立地班長）ほか、関係機関や団体代表の皆様にご臨席を賜りました。

議事については細岡会長が議長を務め、上程した平成30年度の事業報告・決算報告、令和元年度の事業計画(案)・予算(案)、創立30周年記念事業計画(案)・予算(案)などが原案どおり可決されました。



挨拶で細岡大会長は「日頃から芳工連の事業推進について、特段のご理解とご協力をいただき、この場をお借りして感謝とお礼を申し上げます。会員企業から寄せられた各種の要望については、芳工連事務局から県政・町政の担当課様へご相談申し上げ、適切な御対応をいただいているところです。そして誠意ある迅速なご対応に、会員企業を代表し厚くお礼を申し上げたいと思います。

さて、新元号「令和」に伴い11月14、15日に行われる一世一度の重要祭祀であります「大嘗祭」の中心儀式「大嘗宮の儀」において、陛下が収穫された米を神々に供え、自らも食べて、五穀豊穡を祈られます。その際に使用されます米が「斎田定点の儀」におきまして、栃木県の米が選定されました。大変嬉しい出来事でした。

新元号「令和」に伴う、新たな気持ちでと思う上向きなモチベーションの反面、4月の全国企業短期経済観測調査（短観）は、「大企業・製造業の景況感 大幅悪化。米中の貿易摩擦や海外経済の減速が景況感の悪化につながった」と報告しております。GDP 世界1位と2位の米中がお互いからの輸入品に関税をかけあう貿易戦争の影響です。この流れは「世界経済を発展させるのは、自由貿易」というコンセンサスを枠外に追いやり、世界景気の悪化を招くとしても米中貿易戦争は続くとの見方が多数です。今後の動向を注視していきたいと思います。

昨年の芳工連の活動をみますと、事業主体である4部会が、目指す目標に沿って活動できた結果、多くの共感をいただきました。会員企業様から高いニーズのある各種研修会開催などで安全・安心の向上に寄与することができ、また、地域との連携を図るなかで交通安全対策や環境整備事業でも満足をいただく効果を得ることでできました。会員企業様のご理解とご協力を改めて感謝申し上げます。

これまでの芳工連の活動の中で成果が見えてきたのは、LRT 事業に伴う交通渋滞対策かと存じます。宇都宮向田線大塚工区が本年3月10日に開通いたしました。さらには、5月19日に国道408号バイパスの野高谷町以北が開通いたしました。交通渋滞対解消に向けて積極的に活動し

御協力いただいた関係部門団体の皆さま、会員企業を含む先陣の皆さまに感謝したいと思います。

芳工連は今年30周年の年でございます。『ありがとうの30年、地域と共に活力ある明日へ』の事業コンセプトで準備を本格してまいります。30年の歴史は、企業と地域との絆があって歩むことができた歴史です。これからも地域と企業が安定した成長を持続できるよう、皆さまのご支援をいただきながら、活力ある明日へ向かって歩む決意をコンセプトに込めております。会員企業の皆さま、芳賀町関係団体の皆さま、今まで同様、御理解と御支援をお願いいたします」と述べました。

上野哲男副町長は「芳工連会員の皆様の活力は、町の活力と直結しております。言うなれば、会員の躍進が、芳賀町の躍進に結びついていると認識しています。今後も皆さまと共に第6次芳賀町振興計画の将来像であります『躍動する芳賀の町 未来につなげよう』を実践していきたいと思っております。その中でも、特に新産業団地の整備については、栃木県企業局や関係機関の皆様と具体的な協議に入っております。早期に造成工事着手と分譲販売ができるように取り組んで参りますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」と祝辞を述べました。

来賓を代表して小林信二町議会議員、田野邊一徳県産業労働観光部企業立地班長からも祝辞を頂戴しました。

### ■ 懇親会

総会終了後の懇親会には、会員企業の皆さまとともに来賓多数のご出席をいただき、盛大に開催することができました。

4月の人事異動で新たに着任された方も多いことから、名刺交換や情報交換に絶好の機会となったようです。

### ■ 役員・正副部会長の交代

次の役員・正副部会長さんが、所属企業様の人事異動により交代となりました。



役員、部会・役職名	企業名	職名及び氏名	
		変更前	変更後
理事	(株)オートテクニクジャパン	(取締役) 西尾 義行	(事業管理部 部長) 遠藤 弘
交通防犯部会長	(株)本田技術研究所	(安全衛生課長) 種子 俊明	(安全衛生ブロックマネージャー) 川崎 章
交通防犯副部会長	ホンダエンジニアリング(株)	(安全衛生技師) 西片 孝治	(安全衛生主幹) 雨宮 史明

## ■ 交通防犯部会

### ■ 春の交通安全県民総ぐるみ運動(5/11~5/20)

#### 1) 交通安全のぼり旗、横断幕の設置

芳工連交通防犯部会メンバー14社16名は、5月9日午後2時から春の交通安全県民総ぐるみ運動を前に、芳賀台西交差点と管理センター前交差点の2カ所に交通安全運動啓発を目的として「のぼり旗」、「横断幕」を設置しました。

#### 2) 街頭広報活動の実施

5月15日(水)午前7時30分から、春の交通安全県民総ぐるみ運動に合わせ、ドライバーにチラシや交通安全啓発グッズを配布する交通安全街頭広報活動を実施しました。



芳工連交通防犯部会のメンバーを始め、地域自治会役員さんや町議会議員さんなど交通安全推進団体の皆さまが多数お集まりいただきました。主催者を代表して古壕秀一教育長が、日頃の交通安全推進活動への御協力に謝意を述べ、交通安全運動期間中のご協力をお願いしたい旨の挨拶をしました。

### 3) 交通安全のぼり旗、横断幕の撤去

5月20日に芳工連交通防犯部会メンバー10社14名がのぼり旗と横断幕の撤去作業を実施しました。天候による急な予定変更にも関わらず、部会関係者には御多用のところ御協力いただきまして、大変有難うございました。



## ■ 環境整備部会

環境整備部会では、工業団地の美化活動を工業団地すべての立地企業様に呼びかけ、クリーン作戦の実施を年3回予定しています。

第1回クリーン作戦については5月16日、64社から243名の皆さまにご協力をいただきました。

今回のクリーン作戦でも、落葉なども含め回収したゴミを自社で処分していただいた企業様が多く、ごみ集積場へ持ち込まれたゴミは少ない状況でした。

長年にわたる美化活動により、年々環境が良くなっている当工業団地です。以前に比べて空き缶などゴミの不法投棄も少なくなってきました。

次回のクリーン作戦は、7月下旬頃に予定したいと思いますので、その節はご協力をよろしくお願いいたします。

クリーン作戦に参加・協力いただきました企業様に改めて感謝とお礼を申し上げます。



## ■ 安全衛生部会

安全衛生部会が主催する第1回普通救命講習会を5月21日開催しました。

今回も、参加者募集の御案内をして間もなく定員に達し、次回以降に参加をお願いする会員企業様が多数ございました。

受講された12社19名の皆さまは、消防芳賀分署の救急救命士から親切丁寧にご指導いただきました。

心肺蘇生の実技では、意識を確認し、助けを呼び、呼吸の確認、心臓マッサージ（胸骨圧迫）、気道の確保、人工呼吸、心肺蘇生の順に人形を使ってしっかりと体験しました。AEDによる心肺蘇生の訓練についても、受講者がそれぞれ人形に電極パットを貼って、電気ショックと心肺蘇生を繰り返してトレーニングしました。

いつ、どこで、ケガや病気の人と遭遇するか予測できません。もしものときは躊躇することなく、講習会でトレーニングした方法で応急手当てを実践し、救急隊員へ引き継いでください。



## ■ 町政懇談会の開催

5月29日開催された令和元年度町政懇談会に芳工連から細岡大会長、富永英夫副会長、事務局長渡辺が出席しました。

この町政懇談会は、町の主要施策を自治会や各種委員さんなどの代表者に説明し、行政情報を共有することで、町がどのような事務事業に重点を置き、どのように推進するかなどについて御理解いただく目的で開催されています。

見目町長は、平成30年度芳賀町の明るい話題として、総合情報館10周年、海洋センター20周年記念式典や生どら焼き（梨・いちご）、キューブ米、惣誉純米大吟醸など新たな特産品を紹介しました。また、令和元年度の重点施策5分野について詳しく説明があり、特に芳賀第2工業団地（約23ha）は秋から造成工事に着手と述べられました。

## ■ 国道408号宇都宮高根沢

### バイパス 開通式を挙行

栃木県宇都宮土木事務所は5月19日、一般国道宇都宮高根沢バイパス(6.6Km)の内、野高谷町交差点北2.6Kmが完成し、開通式と通り初め式を行いました。



開通式には地元の国会議員、県議会議員、宇都宮市長はじめ国土交通省関東地方整備局職員など多くの来賓が出席されました。来賓として芳工連細岡会長が招待を受け参列しました。

バイパスは東北自動車道矢板IC～常磐道谷和原IC間約100Kmを結ぶ道路の一部で、鬼怒川左岸の工業団地を連絡する幹線道路として渋滞緩和が期待されています。

主催者挨拶で福田富一知事は「安全で円滑な通行が確保され、物流の効率化、地域間交流の促進を期待する」と述べられました。



### 芳工連日誌

#### 【5月の実績】

- 9日 芳賀町ロマン花火大会実行委員会
- 9日 交通安全のぼり旗設置
- 13日 労働災害防止団体等連絡会議
- 14日 芳賀町観光協会理事会
- 15日 交通安全街頭広報活動
- 15日 30周年記念誌発行部会
- 15日 30周年記念事業部会
- 16日 クリーン作戦
- 17日 真岡地区暴力団追放対策協議会総会
- 19日 国408号宇都宮高根沢バイパス開通式
- 20日 交通安全のぼり旗撤去
- 21日 普通救命講習会①
- 22日 真岡労働基準協会総会
- 22日 資源ごみ回収日
- 23日 芳賀町商工会総会
- 24日 芳工連定期総会
- 29日 町政懇談会

#### 【6月の予定】

- 3日 第1回交通防犯部会
- 5日 芳賀町観光協会総会
- 6日 第1回安全衛生部会
- 7日 30周年記念誌発行部会
- 11日 30周年記念事業部会
- 12日 第1回総務企画部会
- 17日 第1回環境整備部会
- 18日 第1回役員会
- 18日 団管連理事会
- 19日 健康づくり講習会
- 26日 資源ごみ回収日